

平成22年度道守成果報告会開催

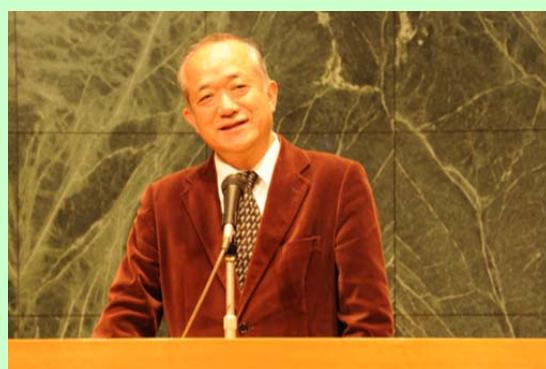
平成23年3月11日（金）、長崎市平野町の長崎原爆資料館ホールで「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット平成22年度成果報告会」を開催しました。報告会には、平成20年度～平成22年度受講者のほか、長崎県職員、建設業協会・測量設計業協会加盟者、講師、大学関係者等、約100名の出席がありました。

報告会では、長崎大学工学部の石松隆和教授の開会の挨拶に引き続き、平成22年度の実施報告が行われました。実施報告では、始めにインフラ長寿命化センター長の松田浩教授が、中間評価結果と平成22年度の取り組みについて報告を行いました。中間評価は、文部科学省が事業の中間年（3年目）までの成果を報告書（6月）およびヒアリング（10月）により評価するというものです。「進捗状況」、「実施体制・自治体等との連携」、「継続性・発展性の見通し」などの様々な項目ごとに評価が行われ、その結果、総合で「A評価」という高い評価を得たことの報告がありました。また、平成22年度の新たな取り組みとして、DVD教材を利用した遠隔地での講義（道守補コース）を行ったことの紹介があり、平成23年度以降も引き続き遠隔地での講義を行い、県内に万遍なく認定者を養成する予定であることが報告されました。

その後、各養成コースの受講者からの実施報告がありました。平成22年度は、道守補助員コース：中野とよみ氏、井手千恵美氏、道守補コース：江下忠氏、特定道守コース：三田村孝治氏、道守コース：福丸俊哉氏に発表を行っていただきました。各受講者の方から、受講を終えての感想のほか、道守ネットワークの構築や今後の道守活動のあり方などに対する希望や提案もあり、事業実施者にとっても事業継続へ向けた取り組みの参考となる貴重なご意見を拝聴する場となりました。



会場の様子



石松教授



井手氏（道守補助員）



福丸氏（道守）

また、基調講演として九州大学大学院工学研究院教授の日野伸一先生に『最近の道路インフラの補修事例を通じて思うこと』、東京大学大学院情報学環特任教授の石川雄章先生に『情報通信技術を活用した新たな社会基盤の維持管理』と題してご講演をいただきました。



日野先生（九州大学）



石川先生（東京大学）

成果報告会スケジュール

13:00～13:10【開会のあいさつ】

工学部 石松 隆和 教授

13:10～14:35【実施報告】

インフラ長寿命化センター長 松田 浩 教授

道守補助員 中野 とよみ 氏、井手 千恵美 氏

道守補 江下 忠 氏

特定道守 三田村 孝治 氏

道守 福丸 俊哉 氏

14:50～16:50【基調講演】

九州大学大学院工学研究院 教授 日野 伸一 氏

『最近の道路インフラの補修事例を通じて思うこと』

東京大学大学院情報学環 特任教授 石川 雄章 氏

『情報通信技術を活用した新たな社会基盤の維持管理』

主催：長崎大学工学部

共催：長崎県

後援：（財）長崎県建設技術研究センター・（社）長崎県建設業協会

（社）長崎県測量設計業協会・長崎県土木施工管理技士会

日本経済新聞に記事掲載されました。

平成23年2月15日発行の日本経済新聞に道守養成ユニットについての記事が掲載されました。市民自らが地域の道の安全点検を行う取り組みとして、道守シートによる異常通報システムが取り上げられており、一例として壱岐の道守補助員・藤本喜隆さんの通報事例が掲載されています。この記事の掲載後、北九州市を初め全国の自治体などから道守養成ユニットの実施内容に関する問合せが数多く寄せられました。全国に先駆けた取り組みとして広く周知される機会となりました。

本記事は、平成22年度成果報告書に掲載しております。



内閣府の勉強会で道守が紹介されました。

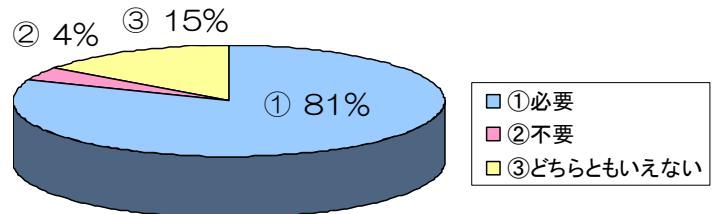
内閣府で行われた『社会資本のストックマネジメント技術に関する勉強会』の中で「産、学、官、民の新しい関係」として道守養成ユニットの取り組みが紹介されました。この勉強会には、内閣府総合科学技術会議の議員の方や東京大学をはじめ大学の先生方などが参加されています。勉強会で使用された資料は、内閣府のホームページで一般公開される予定とのことです。

道守ネットワーク(仮)のアンケートを実施

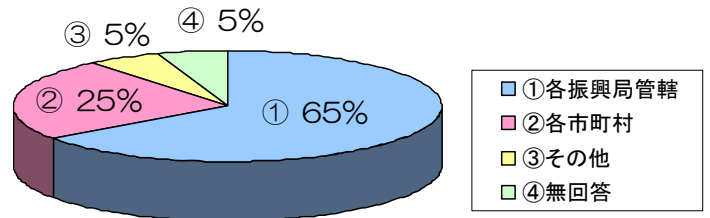
道守養成ユニットも3年目を終わり、200名近い方が本講座を修了されております。「認定者同士で連絡を取り合える組織を設立してはどうか」との多くの認定者からの声を受け、今回、「道守ネットワーク(仮)」構築へ向けたアンケートを実施しました。アンケートは、ネットワークの必要性や活用方法などの項目で行い、74名の修了者の方から回答をいただきました。(回答率39%)

本ネットワーク構築へ向けて、多くの認定者の声をお聞かせいただくため、6月に「第2回認定者のつどい(OB会)」を開催する予定です。多くの認定者の方にご参加頂き、意見をお聞かせ願いたいと考えております。

詳細に関しては、後日改めてご連絡いたします。



質問 ネットワークの必要性



質問 ネットワークの希望活動エリア

平成23年度受講生募集締め切り間近

現在、平成23年度の受講生の募集を行っています。申請書の受付期間は、3月1日(火)~4月8日(金)までです。現在、募集を行っているのは、道守補(前期)コース、特定道守コース、道守コースの3コースとなっており、道守補助員コースと道守補(後期)コースは、別途募集を行います。

講義内容としては、橋やトンネルなどの道路関連施設などのインフラ構造物の維持管理に関する課題を題材とした講義と、講習および点検実習を中心に行い、各コースとも全講義終了後に認定試験を行います。いずれも受講料は原則無料ですが、教材費・実習費・保険費等の一部や交通費をご負担いただく場合があります。

募集人員は、道守補(前期)コース10名程度、特定道守コースがコンクリート構造コース、鋼構造コースそれぞれ3名程度、道守コース3名程度です。受講希望者は、当センターにお問合せください。

また、募集要項及び応募書類はホームページにも掲載しております。

文部科学省科学技術振興調整費《地域再生人材創出拠点の形成》

平成23年度
「観光ナガサキを支える“道守”に係わる
養成講座の受講及び認定試験の手引き

道守補(前期)コース
特定道守コース
道守コース

申請書受付期間: 平成23年3月1日 ~ 平成23年4月8日
受講料発表: 平成23年4月25日

長崎大学 工学部

募集要項

認定後の活動状況

平成 21 年度までの認定者にご提出いただきました平成 22 年度道守認定後の活動^{*1)} 報告（平成 22 年 1 月～12 月）をお知らせします。今回の報告件数でセンター行事の参加記録と比較して件数の少ないものが見られました。（例「道守シート」：活動報告 24 件＜道守シート提出 31 件）

後日、平成 22 年度の各種行事の参加記録をお送りいたしますので、確認の上、活動の追加申請をお願いします。

本年も引き続き活発なご活動をよろしくお願いいたします。
※これらの活動には、認定更新の条件となる更新ポイントが付与されます。

資格取得	: 2 件
道に関するボランティア活動への参加	: 64 件
道守シートの提出	: 24 件
道守養成講座特別講演等に参加	: 38 件
道守養成講座の現場実習に参加	: 10 件
道の維持管理に関する業務に参加	: 30 件
道守養成講座に関する講師として参加	: 22 件
その他	: 12 件

道守のみちのり(11月下旬～3月下旬)

当センターの主な活動内容を紹介します。

- 10/12/09 道しるべ 7 号を発行
- 10/12/10 道守補（後期）コース試験を五島にて実施
- 10/12/11 道守コース認定テスト
- 10/12/17 道守補（後期）コース試験を大村にて実施
- 10/12/24 第三回審査委員会開催
- 11/1/7 第三回運営協議会幹事会開催
- 11/1/14 第三回運営協議会開催
- 11/1/17 道守ネットワーク（仮称）の構築にむけてのアンケート実施
- 11/2/15 日本経済新聞 社会面にて“道守”養成ユニットに関する記事が掲載
- 11/3/11 平成 22 年度道守成果報告会開催

作成者の一言

今回は、牧野が担当させていただきました。平成 22 年度の成果報告会を開催していた 3 月 11 日に東日本大震災が発生しました。日を追うごとに明らかになっていく被災地の惨状に目を覆うばかりです。いまだ不自由な生活を余儀なくされている被災者の方々の生活が少しでも早く改善されることを願うとともに、亡くなられた多くの犠牲者の方々のご冥福を心よりお祈りいたします。

災害において、道路や橋といったインフラ施設の寸断は被災地への支援・救済の大きな妨げとなります。本事業の事業名でもある「道守（道を守る）」という言葉の意味をしっかりと考えながら、今後も業務に取り組んでいきたいと思っております。

問合わせ先

長崎大学工学部 インフラ長寿命化センター 道守養成ユニット事務局

〒852-8521 長崎市文教町 1 番 14 号 TEL 095-819-2880 FAX 095-819-2879

Mail: michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp URL: <http://ilem.eng.nagasaki-u.ac.jp/michimori>



※ 道守養成ユニットは文部科学省科学技術振興調整費で運営しています。

振興調整費